

# 情報の伝え方

～リハビリテーションにおける情報共有～

医療と介護の連携・移行をより効率的に推進する観点から、リハビリテーションにおいてもシームレスな連携が求められています。

今回の研修では現場の理学療法士間でどのような情報共有をおこなうことが利用者のためになるかを考えます。その学びを持ち帰り、現場の情報共有に活かすことができる場にしたいと考えております。

連携とは何か  
を基礎から

相手に必要と  
されている情  
報とは

リハ計画書の  
書き方を意味  
あるものに

【日 時】 令和2年2月2日（日） 10:00～15:00（受付9:30～）

【場 所】 神戸市産業振興センター 会議室901  
〒650-0044  
神戸市中央区東川崎町1-8-4



【対 象 者】 日本理学療法士協会会員

【内 容】

講義「医療・介護における連携のマネジメント～連携から統合へ～」

講師：株式会社Work Shift 高木綾一先生

グループワーク「連携の実際～リハビリテーション計画書を使用して～」

講師：あずま整形外科リハビリテーションクリニック 光田尚代先生

【受 講 料】 無料

【定 員】 60名

【申込方法】 下記URLまたはQRコードよりお申込ください。

<https://www.kokuchpro.com/event/jyouhou/>

(1月27日〆切)



【お問い合わせ】 一般社団法人兵庫県理学療法士会  
保健福祉部 畑井 貴弘  
pt\_hfb@yahoo.co.jp